

(別紙2)

## 2. 目標達成計画

事業所名 グループホームであい

作成日 平成24年 9月 19日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		部署の理念を作成して支援につなげていっているが、振り返りの場が持てていない。	部署理念「関わる、向き合う、考える、その人の想い、地域との繋がりを大切に」作成後の振り返る時間を作る。(必要に応じて内容修正)	①定期的に開催されている会議の中で振り返りの場を作る。 ②理念に照らして個別支援計画が策定されているかの点検をおこなう。	2013年度末まで
2		年に1回行っているアンケートのフォローアップが十分でない。	いただいたご意見を分析し、可能な範囲から改善できる取組を実施し、結果報告を適宜おこなう循環システムを構築する。	アンケート実施後は、何か一つでも意見を反映できるように努める。また、反映できない場合でも、なぜできないかを伝える。	今年度のアンケート実施後。12月頃。
3		介護計画書が作成されていない。	グループホームの実態に見合った介護計画書を併設している小規模も含めて作成していく。	早急に様式の作成に取り掛かり、書類を作成するだけでなく、計画書を基に支援がなされるようなシステム作りをする。	2012年度末まで
4		重度化・終末期にの方針が文書化されていない。	重度化・終末期の指針を文書化し、利用者・家族へ周知を図る。	法人内で事業を行っている特養や他事業所の指針なども参考に文書化していく。	2012年度末まで
5		身体拘束しないケアの実践	日々の関わりの中から、どういったことが身体拘束にあたるのか、議論を重ね全職員の意識統一を図る。	部門内で身体拘束についての議論及び研修等を実施していく。※2013年度研修計画に反映。	2012年度末まで

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。